

金澤円

本部付

小泉茂三郎

主

給養掛付

早坂紋三

主

主

中山寛

主

主

河野直次郎

主

主

三橋良助

批第六

甲第拾篇

幌内炭山出張所在勤官吏へ月手當支

給之義伺

當使管内幌内炭山開採着手ニ付テハ
同山ニ出張所ヲ設ケ官吏ヲシテ在勤
為致候筈ノ蒙元來同地ハ札幌本廳ヨ
リ行程ニ拾里ニ及ハヌト雖從前無人
ノ境ニシテ近來管内測量地質検査等
ノ為ニ荆棘ヲ伐採シ僅ニ路線ヲ通シ
人馬ノ往復ヲナシ或ハ水ノ高低ニヨ
リ迂回ノ溪流ニ割舟ヲ用フル場所モ
有之水陸運漕ノ便ニ乏ク随而米塩其

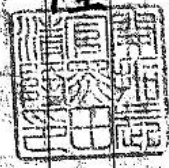
甲七

用石吏

他日常需求ノ物品ニ至ルマテ其價頗不廉困難ノ情狀不勘候ニ付當手ノ内同地在勤ノ者ニ限リ別記ノ通月手當支給候様致度此段相伺候也

明治十三年四月十三日

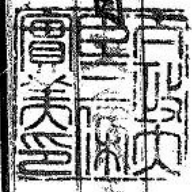
開拓長官黒田清隆



太政大臣三條實美殿

御趣向度事

明治十三年四月十三日



月手當支給表

判任御用 職雇月給 三百五拾 円未満三 拾四マテ	金七円	等外御用 職雇月給 三拾四以 下	金五円
--------------------------------------	-----	---------------------------	-----

但十五日前後ノ區分ニ據リ全月或ハ半月分ヲ給ス
日給ハ三十日ヲ以テ積算シ月俸ニ準シ支給ス

甲第拾貳号

石炭賣捌諸費及收入代價等處令義伺

當使管内幌内炭坑開採岩内炭坑改良鐵道
建設等竣功已前ニ掘採スル石炭等ヨリ生
スル益金ハ準備ノ内ヘ加ヘ積置候段一昨
十一年中乙第四拾元號ヲ以開採改良費受
領ノ順序及償還目途等上申ノ節表面ニ
記載ノ趣モ候處右賣捌ニ就テハ石炭掘
採及圍場營繕運搬等多少入費モ相掛リ
候處該費ヲ開採改良費ヨリ支出候テハ
豫算外ノ義不都合ニ付一時同費中ヨリ
操替拂ヲ以支弁致シ拂代ヲ以償戻候